

会 議 議 事 録

1 会議名	令和7年度 第2回長岡市障害者自立支援協議会
2 開催日時	令和8年3月19日（木曜日） 午後2時00分から午後3時30分まで
3 開催場所	長岡市社会福祉センタートモシア 3階 多目的ホール
4 出席者名	<p>(委員) 大崎 良彦 会長 湯本 昭一 副会長 五十嵐 江身子 委員 五十嵐 佐枝子 委員 井田 智子 委員 加瀬 由紀子 委員 菊入 恵一 委員 桑原 拓 委員 近藤 哲雄 委員 鈴木 裕平 委員 鈴木 陽子 委員 田中 尋美 委員 林 修一 委員 船越 愛 委員 山田 薫 委員 山田 洋子 委員</p> <p>(事務局) 福祉保健部長、こども家庭センター所長 福祉課長、福祉課長補佐 福祉課障害者基幹相談支援センター長 福祉課障害者基幹相談支援センター係長 福祉課障害支援係長、福祉課障害活動係長 ほか関係職員 越路ハイム地域生活支援センター 障がい者支援センターあさひ 相談支援センターふかさわ 相談支援センターふかさわ分室サンスマイル</p> <p>(見学者) 長岡市議会議員 高橋議員</p>
5 欠席者名	小田島委員、山崎委員、大倉相談支援専門員、川上相談支援専門員、 稲川基幹相談支援専門員
6 議題	(1) 専門部会からの報告 (2) 今年度の障害者自立支援協議会の振り返り (3) 各団体からの情報共有について
7 審議の内容	
発言者	内 容
障害者基幹相談 支援センター長	令和7年度第2回長岡市障害者自立支援協議会を開会いたします。開会にあたり まして、福祉保健部長よりご挨拶申し上げます。
福祉保健部長	本日はお忙しい中、皆様からお集まりいただきありがとうございます。そして日 頃より市の福祉政策に多大なるご尽力をいただいておりますこと、深く御礼申し 上げます。

	<p>協議会では、日頃から各部会の皆様や障害者の皆様の日常生活を巡る様々な課題について議論をしていただいております。その結果医療機関と連携した研修会をしたり、リーフレットを作ったり、ピアサポートと連携した啓発活動など、様々な成果を出していただいておりますことも併せて御礼申し上げます。この協議会では、それぞれ専門の立場の皆さん方がおいでになっておりますので、どうぞ忌憚のないご意見を頂戴したいと思っております。</p> <p>来年度は第8期長岡市障害者基本計画・障害福祉計画策定年度になります。それを踏まえ本日は、福祉サービス等供給実態調査を行いましたので、その報告をさせていただきますと思っております。</p> <p>日常がめまぐるしく変化していく中、障害者の皆様の状況を巡る状況というものも刻々と変化をしております。皆様のお力を借りながらより良い障害者福祉に向けて、長岡市としてもしっかりと努めてまいりたいと思っておりますので、どうぞ引き続きのご協力をお願いいたします。</p>
<p>障害者基幹相談支援センター長</p>	<p>それでは協議会開催要領第6条第1項の規定により、協議会は会長が議長となるとされていますので、これ以降の議事進行は会長からお願いしたいと思います。会長よろしくをお願いいたします。</p>
<p>会長</p>	<p>年度末のお忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。これ以降は私の方で進めさせていただきます。スムーズな進行にご協力よろしくをお願いいたします。それでは次第に沿って進めます。次第2 専門部会からの報告です。</p>
<p>事務局</p>	<p>次第2、専門部会からの報告</p> <p>① 相談体制部会 (資料No.1-1、1-2、1-3、1-4、1-5 報告)</p> <p>② 就労部会 (資料No.2 報告)</p> <p>③ 地域づくり部会 (資料No.3-1、3-2、3-3 報告)</p>
<p>A 委員</p>	<p>(質疑応答)</p> <p>説明の中にオンラインで登録調整会議を行ったとありましたが、資料を見ると、今後部会内における登録調整会議を行わないと書かれておりますが、緊急時はその都度オンラインで開催されるとお聞きはしたのですが再度確認させていただきたいのと、オンラインによる登録調整会議を行ったことでの有効性を教えていただければと思います。</p>

事務局	<p>第3回9月17日に、登録調整会議をオンラインで開催しました。登録調整会議は地域づくり部会で行いますが、第2回の開催が7月31日で、計画相談からの拠点申請の申し出が部会直後でした。次の部会開催を待っていると、登録調整会議が遅くなってしまうため、初めてオンラインで開催しました。登録調整会議は、拠点登録予定者の現状や今後のこと、心配なことを聞き取り、より詳しく会議のメンバーが共有できるように、計画相談の担当者を参集して行っています。会議前の申請時点で提出してもらう書類に、登録予定者の状況がわかるようなチェックシートがあり、会議には計画相談の担当者から参加してもらい情報を共有することで登録予定者の理解は深まります。一方で計画相談事業所にヒアリングを行っている中で、拠点の登録決定がスムーズにできないか、計画相談の負担軽減ができないかというご意見をいただいていた。これらのことを考えたときに、この登録調整会議を部会内で行うことになっていましたが、会議を設けず、チェックシートと、拠点のコーディネーターが計画相談に聞き取り、次回以降部会内で共有することで申請者をそのまま登録予定者として決定することができるのではないかと思います。第7回の部会で、登録調整会議の開催について提案をし、部会員から賛同いただいたので、今後は会議をせず、スムーズな登録予定者の決定を出すことにしました。</p>
A 委員	<p>説明の中でオンラインで行うことでスムーズな調整に繋がったと聞いたので、皆さんで決めていただいてよりスピーディーにスムーズにいく形をとっていただくのであればと聞かせてもらいました。ありがとうございます。</p>
事務局	<p>④ サービス受け皿検討部会 (資料No.4-1、4-2、4-3、4-4 報告)</p> <p>⑤ 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム協議の場 (資料No.5-1、5-2 報告)</p> <p>次第3、今年度の障害者自立支援協議会の振り返り (資料No.6により説明) (委員より振り返り)</p>
B 委員	<p>強度行動障害の医療編に参加させていただきました。卒業生がこれからお世話になります。送り出す側としては様々なところが心配ですが、協議会の活動に参加することで、強度行動障害の受け入れを整えてくださっていると感じました。学校でもできることは整えていかなければならないのと、連携先を増やしていかなければならないと感じております。ありがとうございます。</p>
副会長	<p>私は運営会議と全体会で各部会の報告を聞かせていただいておりますが、各部会が時間をかけてコツコツと積み上げて実績を積んでいく。それが結果として、障害を</p>

<p>会長</p>	<p>お持ちの皆さんに反映されていく。この流れが素晴らしいと思っております。現場の方、関係者の皆さんに本当に頭が下がる思いです。私の任期はあと1年ありますが、皆様に少しでもお返しできることを考えながらまた来年1年進めさせていただきたいと思っております。1年間皆さん、様々な活動をしていただきましてありがとうございました。</p> <p>私が協議会に関わって5年になります。長岡市をはじめ、事務局、それから各部会、献身的にそれぞれ課題を掘り起こしてそれに向かって解決に向かって進んでいるのを見させていただいて私も頭の下がる思いです。協議会ができて15年、他の市町村では自立支援協議会が形骸化しつつあるという話を聞く中で、長岡市の協議会は精力的に取り組んでいると思っております。今年1年の活動で考えると、私の施設ではサービス受け皿検討会が計画した研修、施設見学会に参加させていただきました。とても参考になった研修会でした。今後について、この間の運営会議でもお話させていただきましたが、すごい良い流れでここまで来ていると思っております。各部会協力していただいて、その流れをぜひ止めないように来年度に向かって、皆さん協議をしながら進んでいければと思っております。一つ要望ですが、すごい内容の濃い協議会なので、市民の皆さん、現場で働く職員の皆さんにも知っていただくことに力を入れていければと思っております。協議会が活発になるほど、現場で働く職員の力にもなりますし、ひいては長岡市で生活している障害をお持ちの皆さんのサービスの向上に繋がると思っております。来年度は福祉計画の策定も控えておりますので、また協力して協議会を進めていければと思っております。1年間ありがとうございました。また来年もよろしくお願いいたします。</p>
<p>こども家庭センター所長</p>	<p>次第4、各団体からの情報共有について</p> <p>① こども家庭センターから連絡 資料No.7により説明</p>
<p>福祉課障害支援係職員</p>	<p>② 福祉サービス等供給実態調査の報告 資料No.8により説明</p>
<p>C委員</p>	<p>(質疑応答)</p> <p>資料7の医療的ケア児支援関係機関連絡会議に、私も参加させていただいておりますが、この会議は他課、他部署が複数参加する中で、こども家庭センターを中心に計画していただいていることに大変感謝しております。一方で他課が集まる中で、うちの課の課題ではないという雰囲気や声が聞こえてくる場合もありますが、そこはしっかり長岡市として、連携していただきながら、課題に対してご検討を引き続きより一層のお願いをしたいと思っております。</p> <p>もう一つ質問で、資料8のサービス受け皿検討部会の中で、来年度については日中一時を検討していきたいというお話がありましたが、この実態調査を見る限り、</p>

	<p>放課後等デイサービスや短期入所の割合が不足しており、若干日中一時も不足していると読み込ませていただきましたが、来年度どのようにこの結果を生かしていくのかお聞かせいただければと思います。</p>
事務局	<p>ご意見ありがとうございます。サービス受け皿検討部会として、調査結果や今のご意見を頂戴してまた来年度の活動方針を検討させていただければと思います。ご意見ありがとうございました。</p>
福祉保健部長	<p>先ほどいただいたコメントにつきましては、私としても残念なコメントではありますが、他機関、他課が関わっている中で、どうしても線引きが難しいところがあります。とはいえ市民の皆さんの福祉政策を進めていくために、課を越えて協働していくということについては、ご意見を踏まえて今後対応していきたいと思えます。率直なご意見ありがとうございました。</p>
障害者基幹相談支援センター長	<p>次第5、その他 次年度についてです。本協議会における委員の任期は3年のため、次年度も引き続き令和8年度までの任期となります。部署異動等で委員の変更がございましたら事務局まで一報いただけますとありがたいと思えます。なお新年度にあたりまして、事務局の方でも4名の異動がありましたので、この場をお借りして報告いたします。</p>
福祉課長補佐	<p>今回、各担当者が異動させていただくことになりました。大変お世話になりました。ありがとうございました。官民の垣根を越えて、事業所の垣根を越えて、協議会と一緒に参加することができまして、本当に意義深い会議に参加させていただいたと思っております。ありがとうございました。4月からはみんなそれぞれ違う部署になりますが、経験を生かして、また精進してまいりたいと思えます。大変お世話になりました。</p>
障害者基幹相談支援センター長	<p>以上をもちまして、第2回長岡市障害者自立支援協議会を閉会いたします。本日はお忙しい中、ご出席いただきまして誠にありがとうございました。</p>
<p>(会長の署名欄)</p>	